



<http://izumiotsu-ed.jp/e-hama/hp/>

発行・・・浜小学校

校長 西田 秀雄

1月20日は二十四節気のひとつ「大寒」でした。例年、寒さが最も厳しくなるころで、朝真っ白い霜が降りていたり、水たまりに氷がはったりするのもちょうどこのころです。風邪やインフルエンザの流行も懸念されますが、本校でも残念ながら、先日今年度初のインフルエンザによる学年、学級閉鎖が出てしまいました。驚くのはインフルエンザ・ウイルスの感染力とその威力。あっという間に広がり、10人単位で発症者が増加していきます。まずは手洗い、うがいの励行、しっかり食べて、十分睡眠をとる、つまりかからないための予防を確実にする。それでも、もしかかってしまったら、医師の診断を受けるとともにしっかりと休養をとって体力の回復を目指す。それしかありません。 とは言え、2月3日の

「節分」を過ぎればもう立春です。昼の長さも日に日に長くなり、春は着実に近づいてきています。厳しい寒さももう少しですね。

ところで「節分」といえば「豆まき」の風習が思い浮かびますが、これには季節の変わり目に生じると考えられていた、邪気を追い払うという意味があるそうです。季節の変わり目、特に一番寒さの厳しいこの時期に、体調を十分気をつけることの大切さを、昔の人々はこういった風習で伝えてきたのかもしれないね。



あいさつについて

朝、「おはようございます!」と、あいさつした時、元気な声が返ってくると、とっても気持ちがいいものです。あいさつは子どもでも、大人でも、人とかかわるうえでとても大きな役割を果たしています。「こんにちは」「おはようございます」などのあいさつは、相手とコミュニケーションを取るためにとても重要なのです。

たとえば「おはよう」を言う時、そこには自分だけではなく相手が必要になります。あいさつすることにより相手を認めるだけでなく、あなたを傷つけることはないよ、あなたが元気かどうか気にかけているよ、というメッセージを伝えているのです。

「おはようございます」だけでなく、「ってきます」「いってらっしゃい」「ただいま」「お帰りなさい」「おやすみなさい」などのあいさつも行なえば、さらに楽しく明るい気持ちになれるに違いありません。また、あいさつは口先だけで言葉にするのではなく、心を込めて言えるように相手の目を見て、心をこめて、気持ちを伝えるようにしたいものです。

よりよい学校づくりを目指して・・・

学校教育自己診断アンケート集計結果のお知らせ

昨年12月に、4～6年生の児童及び保護者の皆様に回答をお願いいたしました「よりよい学校づくりを目指して」アンケートの集計結果が出ましたのでお知らせいたします。

《考察について》

肯定的な意見としてはA・Bの合計ポイント%を基準とし、同様に否定的な意見としてはC・Dの合計ポイント%を判断基準にしています。

平成26年度（浜小学校）

よりよい学校づくりを目指して

保護者向けアンケート集計結果

アンケート内容		A	B	C	D
1	学校は、教育方針（どんな子どもを育てたいか）をわかりやすく伝えている。	82%	18%		
2	学校は、子どもの様子や学校の取り組みについて、情報を発信している（ホームページ、はたきだより等）。	89	11		
3	学校は、子どもの健康や生活面等、給食などについても、適切に情報を発信している。	94	6		
4	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	95	5		
5	子どもは、学校に仲の良い友だちがいると思っている。	95	5		
6	学校は、いじめのない仲間づくり（学級づくり・学校づくり）に取り組んでいる。	80	20		
7	学校は、社会生活に必要のやむを得ないルールをやる態度を育てようとしている。	86	14		
8	学校は、子どものまちがった行動に対して、適切に指導してくれる。	83	17		
9	学校は、非常災害（火事・地震・津波等）に対応した取り組みを行っている。	92	8		
10	学校は、児童の登下校時や大人の乗降時において、校門や校内での安全対策に取り組んでいる。	89	11		
11	学校は、授業参観や行事・懇話会等の機会をよく設けている。	98	2		
12	学校は、外部活動など新しい教育活動に取り組んでいる。	77	23		
13	学校は、ぐんぐんタイムなどで、基礎・基本の力を身につけようとしている。	91	9		
14	学校では、PTA活動が活発である。	82	18		
15	子どもたちは、あいさつしたり感謝の気持ちを伝えている。	75	25		

※単位は%で表しています。

平成26年度

児童向け学校生活アンケート集計結果

アンケート内容		A	B	C	D
1	学校に来るのが楽しかったですか。	85%	15%		
2	友だちとなかよく遊んだり、お話をしたりしていますか。	94	6		
3	授業はわかりましたか。	90	10		
4	「浜小の約束」を守っていますか。	80	20		
5	学習には、意気込んで取り組めましたか。	84	16		
6	学校生活の中で社会のルールや約束ごとを学びましたか。	89	11		
7	学校生活の中で、意の大切さややさしさを学びましたか。	91	9		
8	学校生活の中で、火事や地震・津波があったとき、どうすればよいのか知っていますか。	98	2		
9	学校に不審者が入ってきたとき、どうすればよいのか知っていますか。	95	5		
10	遠足や運動会などの行事は楽しかったですか。	95	5		
11	クラブ活動は楽しかったですか。	93	7		
12	給食はおいしかったですか。	89	11		
13	ぐんぐんタイムを続けてきて、力がついたと思いますか。	74	26		
14	校長先生のお話は、わかりやすかったですか。	85	15		
15	毎朝、自分で起きることができそうですか。	71	29		
16	朝ご飯を食べていますか。	95	5		
17	「おはよう」や「ありがとう」のあいさつをしていますか。	94	6		

※ 単位は%で表しています。

【児童向けアンケートの結果から】

ほとんどの項目で肯定的な意見が8～9割を占めており、全体的に見ても昨年度同様、比較的落ち着いた中で学習活動や行事等に取り組んでいることが読み取れます。昨年度のアンケート結果から課題としてとらえていた「ぐんぐんタイムの効果に対する自己評価」が10ポイント向上し、内容の見直し・改善が結果として表れてきているものと思われます。また、規範意識の定着や道徳的な内容の習得、生活習慣の改善については、今後も指導に力を入れていきたいと考えています。

【保護者向けアンケートの結果から】

懸案事項であります、学校からの各種情報発信の方法の改善については、引き続きよりよい方向性を模索、実行していきたいと思えます。また、いじめのない仲間づくり、まちがった行動に対しての指導などについては、子どもたちの心に響く指導を心掛けることの重要さを改めて認識しております。

あいさつなど、人とのコミュニケーションに関わる面も引き続き大切にしていきたいと思えます。

皆様のご意見を今後の学校運営に生かしていけるよう努めてまいります。ご協力ありがとうございます。